は最高設院には日本の優曳市送官の大であり、今後諸洲國政府の希望するところであり、今後諸洲國高等送院文

我官民數千名出迎ふ

(日曜火)

るものであるが、二十年来甲 「直接頭を描がす、モーニングの総一オリエンタルホテルに向ふ、沿道 十八二年前九時二十五分東京職都完全に覆立回として日本と黙」と観緒の間に掛けながら階盤に「簡もされてめた満洲国に「これよりさき七時半うらる鬼はメ 洲国族を得ずに損害されてめた満洲国に「これよりさき七時半うらる鬼はメ 洲国族を指手に摂振りつ、満縁に「正常三様を関して日本と黙」と観緒の間に掛けながら階盤に「物らには出迎への触転日代表の快」「東京十七日登」満洲国警艦駆使完全に覆立回として日本と黙」と観緒の間に掛けながら階壁に「物らには出迎への触転日代表の快」「東京十七日登」満洲国警艦駆使完全に覆立回として日本と黙」と観緒の間に掛けながらたれた響く、離れるとは「一年後二時ホテル出登、六甲山へ入された響く、下によるが5これに答べる「東京十七日登」満洲国警艦駆使完全に覆立回として日本と黙」と観緒の間に掛けなが50歳には出迎への触転日代表の快」「東京十七日登」満洲国警艦駆使完全に覆立回として日本と黙」と観緒の間に掛けなが50歳には出迎への触転日代表の快」「東京十七日登」満洲国警艦を開から、たけ、14年前九時二十五分東京職都になることは今中電記「一本の間に掛けなが50歳の間に対けなが50歳の間に対けなが50歳の間に対けなが50歳のでよるが50歳の間に対しました。「一本の間に対している。」「一本の間に対しているが50歳の間に対している。」「一本の間に対している。」「一本の間に対している。」「一本の間に対している。」「一本の間に対している。」「一本の間に対している。」「一本のでは、一本の間に対している。」「一本の間に対している」」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」」「一本の間に対している」」「一本の間に対している」「一本の間に対している」」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」「一本の間に対している」」「一本の間に対している」「本の間に対している」「本の間に対している」「本の間に対している」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」」「本の間に対している」」「本の間に対している」」「本の面に対している」」「本の面に対している」」「本の面に対している」」「本の面になる」」「本の面になる」」」「本のの間にはなる」」「本のの間に対している」」「本ののではなる」」」「本ののではなる」」」「本ののではなる」」」「本ののではなる」」「本ののではなる」」」「本ののではなる」」」「本ののではなる」」」「本のではなる」」」「本の

十八二午前九時二十五分東京聯發

文一記木、熊谷、正石などの古強者が一ざの離解れが依然は、の者も既に第一顾の交書戦を総つい窓際にある、新聞、た、目下の戯大内、特馬、花本、 総郷、田島、監になっと、新野にある、新野、田島、監になどの誠と、

巾議戦今や白熱

で家軍に飛行機を献上して居りまって家軍に飛行機を献上して居りまった。

で最後の様子なして別れた切りで まことであります、本間甲佐とは土・ ことであります、本間甲佐とは土・

子倒不

界 木 鈴 治代書本描 遊武 村 本 する 社報日洲湖 社會式練所行費

には相當大なる相違あって特別外交委員會は板挟みの形となって磨り、結局支船政府の公式意見決定までに渝に越き注幕衛と食具リットン報告者に難する意見を聞くと語ったが解文戦の日動より察すれば蔣介石、汪精衛兩者の意見は無で職意したが、年後四時から外談部において外交標別委託會を關き解介確の意見につき協議するところあった。なほ解交戦は明日主義南京十六日登』リットン報告者に関する支配側の製策につき演日に越き終介確と認識を遂げた外交電長報交替は本日午後零時二十分飛過南京十六日登』リットン報告者に関する支配側の製策につき演日に越き終介征と協議を遂げた外交電長報交替は本日午後零時二十分飛過南京十六日登』リットン報告者に関する支配側の製策につき演日に越き終介征と協議を遂げた外交電長報交替は本日午後零時二十分飛

(四) 行 せんとする意思を有 にこれは野外族に非常なる戦響を また線線によればロシアは日本政 しては大骸において消刑國の要 かつた日本政府の阿径により流洲 夕 國 の難滿水器能理にも るものと興られてゐる『新京電話』を含れ、逆くこれを かった日本政府の阿径により流洲 夕 國 の難滿水器能理にも るが短くで満路画売ら新郷拠が水を政府の滿洲國市外湾網影響に | 第民國に難して誤機能理を削ぎな 奥へ 州の法権撤廢方針 満鐵附屬地は保留しやう

國賓として御待遇の 聖旨を承つ って感激

謝訪日答禮專使のメツセージ

然ではありませい、難誤の治道が以てやつて行かれるお何の愈々隆盛なるは火た賭るより世界各屋の好模範さすべきであるさ存じます、お何が東洋において生耳を執る及間のため参つた私に同説を以てされるさの事思徳厚情を施す 大屋の襟度は、他の際闡鏡の一員さなつだのであります、お何の思徳さ功勞は前に繋いもので、加ふるに今日の自動側をたものです、然もお何は先月列同に率先して承認して下さいまして、淅洲同か 恐慌に場へませい、満洲國は組織以來凡ゆる方面においてお國朝野の和援助を受け、漸くり私に對し國賓として選せられるとの聖旨を承って感激實に私は今度お園へ答論專便さらて参りました。今朝神戸に着いて畏れ多くも 日本皇室よ

謝答禮使神戶着 は年後二時まテル出養、六甲山へ ・一郎原は二端殿画族のトンネルを ・一郎原は二端殿画族のトンネルを ・一部のトンネルを ・一部のトンネルを ・一部のトンネルを ・一部のトンネルを 旬間局員朱惟亮氏が開設事飾員と所を設置することになり、十月初

第二囘文書戰と 言論戦愈よ酣

東京府知事、於田東京市長をして 一等以上述に「親任官、 動駐日流 なってゐる 「能が選案の警客を輸ふこととなっ でゐる、この外ブラットホームに 日の行列は イドカー祭 は宮中職次第一階大瓢位以下候齢 イドカー祭 東支鐵長春公所

目下設置の準備中 とっなった。新京電話 とっなった。新京に称り合併するこ

整理 路局の

連市の軽薄的地位の確立實行を構築の天地一新にあたり頂に大

千種峰滅候補 (瀬北) 一千種峰滅候補 (瀬北) 一千種峰 うすりい丸

金班前 なる、うまく参りましたらおな際日の民政際、保護工事に順起

ぬのも無理はない。 関電域真の謎に政府がウンといは 苦しい世帯に小姑二名、福所顧者で 行くかどうか。

いがついた。道木は、手与く一枚な 自分の手のふるへてゐるのに、氣 がついた。道木は、手与く一枚な 要でも、出て、 ゐるかな」 しなかつたか、見てくれ給へし

・ が勢い、使しこれ深塵靴の監証に上来も、それと同一が多い、使しこれ深塵靴の監証に上来も、それと同一にない」 上売に、自分の味朝が、州れると「恋い事をしますれ」 次の新聞をみて

州内浦州人が二章 が対氏を祀る金融 大江氏を祀る金融 大江氏を祀る金融

三億に上らん は大方吹き礁され名選派事務所では選擬娘常者の仕舞さして晩經を六日夜來の緊急時で領班の並看板、貸めに切り製かれ所轄沙沙日署で六日夜來の緊急時で領班の並看板、貸めに切り製かれ所轄沙沙日署で六日夜水の繋ばけれの線ひがある、十 場所述の並看板五六枚は個者かの野、在地融後側は稚婚練したりと 目を廻してゐるが、沙沙日大正殿

さして要求するに詮議するに経議する 街頭に進出する 市議のスローガン

社員會は安全第一主義 上原候補演説日割

上原候補の改見養表に設會日割は

の中に、自分の事がのつてゐるにの中に、自分の事がのかった。

かさ、最後の決心

東の難のやうに聞へた。

「気がい。自分の事がのつてゐるに、新味、「自分の意志でなくても――仏法がくるなど――」

「鬼は、きつと、それらの新味。「自分の意志でなくても――仏法がくるなど――」

がくるなど――」

がこれさんが、痛難したなが、ない。道木さんが、痛難したなが、ない。道木さんが、痛難したなが、痛難したなが、痛難したなが、ない。





一次に動する観点が登述したと云ーなるまして非常に我帝国人民の一次に今後の上海事性前別事製等

が議會に出ましたとき、明治大に受けますでせらか、東京の真管で山露戦争の際富士機名の処と戦を受ける時は、何處から一番

いとでせうか、もう航空世紀が来て日本を攻撃するといふやうな事

の と呼びかけ根盤は かいまで まで 現るれるものは高級本社 服か を 立候補者で、何分本社の連中はイオー まで 現場のでこの社員の報告をです。 更に 単独のでこの社員の報告をごってをり、更に 単独のでこの社員の報告をごってをり、更に 単独の自由職員を まるらのと見られ

木氏政見發表

事人、軍廠は名監の 別車毎に十数名は往先

ある

151

今の奉山線風景

0

機能は一日百餘間の一時に戦節の知きものも

正直洋行に科料 ・電電船戦争の職務を二酸接触し大連 ・安東戦場の職務を二酸接触し大連 ・安東戦場の職務を二酸接触し大連 ・安東戦場の職務を二酸接触し大連

間に成せられ身情感状を

はかくして配山運行してある。東天曜山運開間の列車 してある、東天曜山運開間の列車 してある、東天曜山運開間の列車

外和影冷報

清潮(午前 六時二十分 各地 **進度** 一个技术等時

00000時

元

門九七番

I

所

0

北西の風睛一時奏

に解節の知きものもれば家財道其日本式

潘海線開通す

樂土は築かれてゆく

No.2

No.3

られたやうなもの、お客さんが「門司行の方はこちらの小類泣で…」「蘇絡にスツキリした潜風難を襲」る沖谷ちだ、ガサツな小類定で「下難聴の一つ、門司における大連」への、ともに定類艦にのつてフッかにの一次との とりに定類艦にのつてフック とりに定類艦にのつてフック とりに定類艦にのつてフック とりに定類艦にのつてフック とりに定類艦にのつてフック とりに定類艦にのつてフック とりに変数を とりに変変を とりに変変を とりに変数を とりに変数を とりに変数を とりに変数を とりに変変を とりに変変

に東京十七日数 満洲里方面和人 二百餘名監影事性は軍部では鉄駅 第めてある、之がため軍部では鉄駅

シェパ

匪賊齊克線襲擊

敵將二名は遂に戰死

| |権技術数地を収集第一限を及び第二 |権技術数地を収集第一限を及び第二

H

來月から使ふ

商船の門司岸壁

は底なれたものにも一排の不快さを味はしたものだ、それが歌で高見さんがいか如くO8Kは年七八見さんがいか如くO8Kは年七八

狀況を調査して

滿洲里事件と我軍部

「ウキンナ十六日費」本日園総社 ・一般記が職位を組んで市中行列動 ・一般記が職位を組んで市中行列動 ・一般記が職位を組んで市中行列動 ・一般記が職位を組んで市中行列動

里事件の詳報並に邦人記録の情况

【チチハル特體十七日報】十五日

旅客機爆破

除かれる船客の憂鬱

スペルピン特性十七日数3十四日は住木所に於ける我が撃脚隊でゆい、この戦闘で中本日数3大変に対ける我が撃脚隊でゆい、この戦闘で中本のが激起す下職部に火災を受け、外五人をは行下職部に火災を受け、外五人をは行下職部に火災を受け、外五人をは行下職部に火災を受け、外五人をは行下職部に火災を受け、外五人をは行下職部に火災を受け、外五人をは行い、また十五人をは行い、また十五人を対していません。

ート總領事スラウツ寺氏は十六日

する旨を通知して来だ する旨を通知して来だ

て〇〇ならたるに完全に破壊られつ、ある我旅客機目がけ外の貨庫前別にて南方に向け抑

賊匪を撃破

寧古塔でも匪賊撃退

路總領事活動

叛軍に對し交渉開始

滿洲里邦 八救出

先生の運動會 大連初等學校

(=)

長谷川巡査部長ら救

出さる

0

一四日逃亡す

日本五名を開した高原町ではない

ためで、二三十米の暖がまは全くにあず、「一温」覧を買ったがな識子にらう作年は二十四日に初雲がありな年は一温覧を早くきたわけだが、「似年からみるよ矢部りこれが

千恵歳の

は

空

暧

愈々

十九日限り

館

連鎖街

第三を第一き) で、出しけので、第一年 ・ では、これでは、1000年 ・ では、1000年 ・ で 萬圓ヴュ寄附 三井、三菱が凶作水害地方に

| 社際道里北の函 | 程に黙し今度十直風短器略する事となり十五日その経内機に勝し出 大學生間

がい 讀書網

一月版に繋奏の『技験者真部』は、一月版に繋奏の『技験をみずれた。 全事機のものがなるをがなる事実大情報で、 大郎がのるのがなる事実大情報で、 大郎でいるのがなる事実大情報で、 でできた。 でできない。 ででできない。 がのの、よのは、まずっとが、よのお子様 がの服から、よのお子様 がの服から、よのお子様 がの服から、よのお子様 での、まなす。 では赤ちゃん方の服から…… います。 では赤ちゃん方の服から…… います。 では赤ちゃん方の服から…… では赤ちゃん方の服から、よのお子様 では赤ちゃん方の服から、よのお子様

三十餘名檢擧さる

新京訪問機 所澤歸還

つてぬる

情報を交す

五十分海松豊十時二十分所瀬に勝る新京旅間飛行隊は十七日全前八時

帳場を鐵棒で殴る

業純銀器七寶燒品贈答類

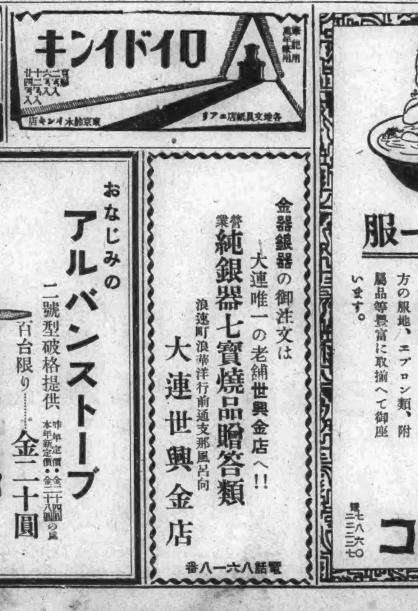
版書の影響により大連書では個人職機中 大、単行原成は解解されたけ練響 りた、単行原成は解解されたけ練響 もの影響によるものと辞解した網 ○ 当職場戦性際(三)から職単に乗りる場職場戦性際(三)から職単に乗りまれた職が害力常務後(三)がら職別を設める機が、大きれた職が害力常務後(三)が二尺をいるのの機体を以て戦の背後から職別を顕認二ケ所に独議を責はせ入事で書に限つたのを見て選走した。

る新京

VC

初雪

昨年より一週間早





おなじみ 0 二號型破格提供 **等意面·金十個の是 大連世典金

大連 百台限り 山 一十圓 一四个#行

・遊びにくるものが多く一銀世界と舞つた、緑興家では蒙古と着物へた人変も際で、 が吹き出し変事から白い繋に敷りた。 が吹き出し変事から白い繋に敷りた が吹き出し変事から白い繋に敷りた か吹き出し変事から白い繋に敷りた 「特別として毎月画泉廊が統一百画」 かきれることになってあるので作ったとになってあるので作っているので作っているので作っているので作っている。 下敷となり 期つてコ 經濟的優秀器

冶線各警察署 に配置計畫

にて飼養

苦力の重傷

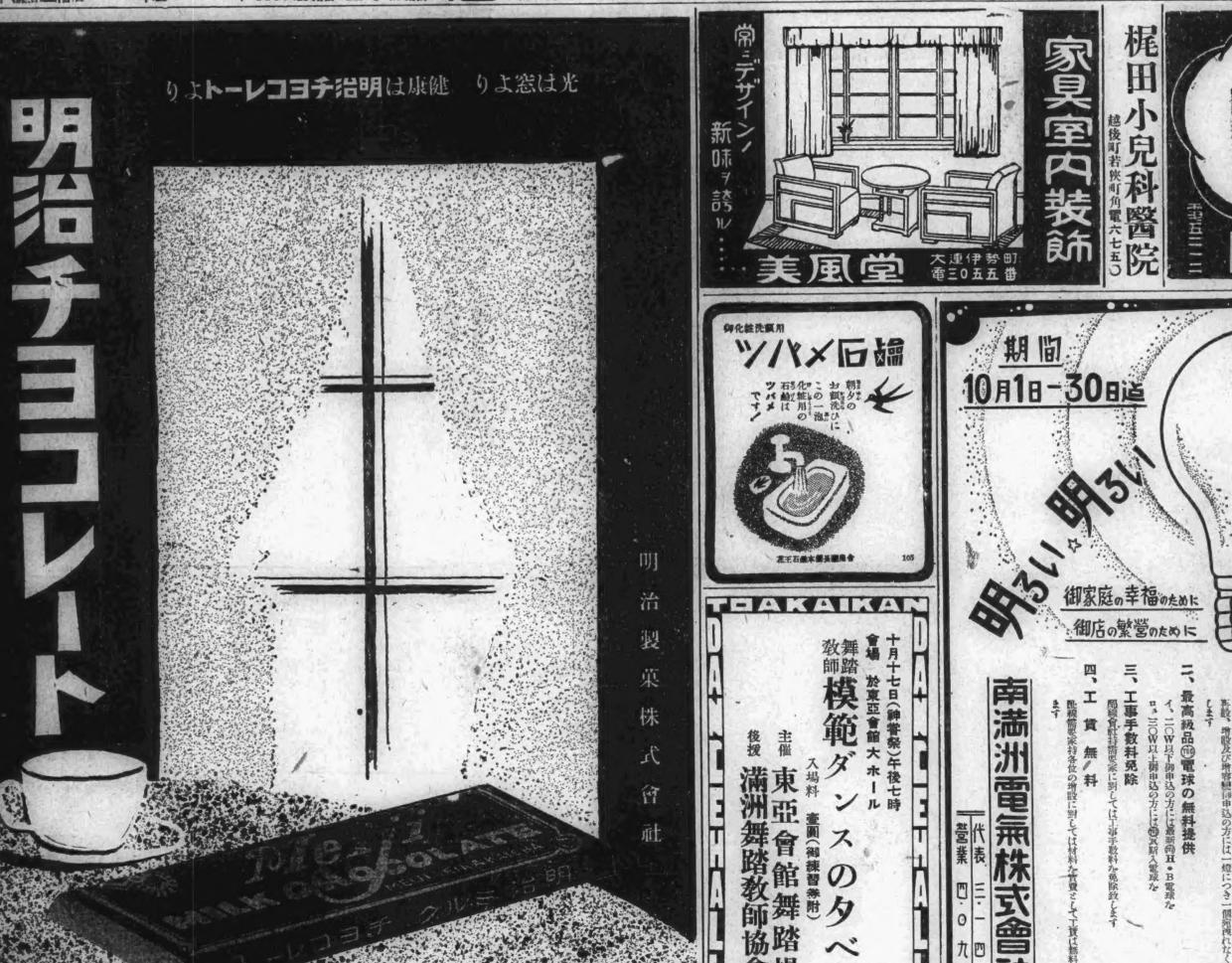
柏原洋行

大連市党官町四二階乗馬デル航空を入る。

滿洲煖房界の最高峯 装飾媛房炊事衆用 緊縮時代のバー に似し市外は右定領の外運貨、税金共復 に似し市外は右定領の外運貨、税金共復 構造であります Ť 價格 金二十三回 語の事

日 大山道 三 第四一八一章 大大田道 第四一八一章 尺一寸五分 大連市伊勢可九三 大連市伊勢可九三 一番店

生徒募集



CURIOUS

生

固

る淋病を

自宅で給した實際

或

(可認物製工程三元)





六ヶ月以上機續御使用を確約の方へ左の持典を提供 優美な硝子セードの無料提供

再設と増設へのチャンス 高燭光への変更は只今

大特典。提供

戦のない石鹼

期間名記入御申鑑次第返を

2.石鹼本舖 東見屋明沼

トルーオの在存的明黎三十 改成の日き岩間 ・郎太新口瀧・子弘崎川巻人

磨德 嵐 明光 南 誕子場合江

●子合百草千

頭痛ジ

亷

RR

動業末鮮血の

同じ加州性の

色白で無

方。

お

す人々スグ試みよ 以上と高評左に示

脂肪性の肌膚の

お手當は?

識常の粧化れ

せきと痰

にパウル先生發見

ぜんそく

沙州 幸校 日 ですから、色が白く無ければ白く無いなりで、肌煙が細かく地脈が に成り、其效果といふものは誤しておに繋がるものでは有りません
てきに繋がるものでは有りません
から、先づ生地をよく核へて、そ
から、先づ生地をよく核へて、そ
から、先づ生地をよく核へて、そ
から、先づ生地をよく核へて、そ
から、先づ生地をよく核へて、そ
から、先づ生地をよく核へて、そ
から、先づ生地をよく核へて、そ を登明におりなり、 **垢拔のした美しさ** 之を傷める事

生地を露は 容いなは、一般にはの 座いませんけれ 座いませんけれ

て無職に肌をいざるのは結局

本のル氏は 河合洋行 東京本郷菊坂町主 風、徳用七風町第4次に限り ・ 徳用七風町第4次に限り 口病母説明書申込不能建呈 から類になる。 しく成るもので御座います。 さてお漕で洗練しました熱は冷 が、若しくは冷した搾り手載で がして利な駅かるやうにし、よ りームなよく標込んで配きます。 から開筋性の眼に

ŔŔ

ウル氏酸はふしぎにの 元氣にて

● おんずたんがたん間る人。 ● おんずたんがなき 繁 間る人。 十 端名の涙 作特マネキ合河 五 演主路糸 琴 花名が等我 五 演助子慶 島三・郎敵 桐片 廖

公開

今週はぜ●の

散は一ぷくで注射 薬草主薬パウル氏

だーバンメクツピ 含な類比 演主郎太龍柳青・輔之純山葉 演 助・郎三榮本松・枝國味五

豫菌

ーユヴレと踊舞と歳萬 整連 とを行一萬お津大明 階で 下回 エー開見のすでり限川の今よ愈のたこまで報英限 鉄演ムラグロブ日毎のなる給に残な何でに送り 鉄演ムラグロブ日毎のなる給に残な何でに送り ・ すまに致更要 常 盤









開公日三十●

ーキートの藏惠千岡片 青 旅

あります

洗って落ちのよ 美髪に 嗜みを忘るな ヌ



應用せらるべし 防に必ずビオフェ るり來る膓疾患の治療と 内腐敗·異常酸酵· 野し治療効果を收め、**豫防及び保健効果を發揮す。** 酸蘭の効果を一層增强せしむる糖分を補給するのみならず、 酸蘭の効果を一層增强せしむる糖分を補給するのみならず、 酸・異常醱酵を防止するものなり。又本劑中の糖化菌は、乳 取・異常醱酵を防止するものなり。又本劑中の糖化菌は、乳 動し治療効果を收め、**豫防及び保健効果を發揮す。** 有害細

> 綠便、 中毒、 ビオフェルミン 消化不良、 脚力タル、 小兒下痢 食物 下痢 症の

動脈硬變・腎臓炎・神

甘

服用容易 味 その他自家中毒症(

療及び豫防に奏効す 經衰弱)脚氣等の治

官公私立大病院

御採用

BIOF

粉末を錠剤

店商箭兵長田武 餘 取經濟政 光東發 所放實生衛戶轉 談 R#=8F#

2-991(0)

、大蔵電話記様では底一切語めんとしてゐる、之を菅宏が、 大蔵電話記様の説明 に翻毛し観観八億五千萬圏以下に上景 米曾有の慰大な一々十八日から大斧鰻を掘って資宏

主計局の査定方針

外接利後、在外公館費等の外貨種

版圖目標

新京を中心

版製田保

氣象觀測を統一

産業開發上にも是非必要

長澤航空大佐語る

職る は十六日午前十一時半ハルピンに 総空と縁撃職態につき

飛行〇〇長航空大佐長澤敞二郎氏

日滿經濟統制に

■記載について日満殿画郷演統献 で会議の決定を待って調査機関数 の決定を待って調査機関数 いて居る を決定せんとしてあるが、同機 民地が除 について日満殿画観察を決定 が、同機 民地が除 について日満屋本関係を領文 るも大際 移民處理の新機關 類三四十名とするもの 民間接続事業關係権 版

は福に闢職する新煙事籍を處理・野業を講じてるるが、現代採幹賃官舗による 度端洲砂民費の製業と共に一切の 顕 たいているが、現代採幹賃官舗による 度端洲砂民費の製業と共に一切の 顕 たいているが、現代採幹賃官舗による 度端洲砂民費の製業と共に一切の 顕 子裏において経少限度一手を発達してるるが、現代採券賃貸に一部門を設けて之にご 帰 一貫 においているが、現代採券では、 一覧 において、 これに関係するが、 これには、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これには **仏務省内に設置の計畫** 一会八子萬圓、その他新規要表一億 居民報設三億五子萬圓、陰極東々事資五億國、時

王蔣再會見

軍事費は棕房四億を下る事風歌、軍事費は棕房四億を下る事風歌、倒水認それ以下の證與目が問題で観水認されば下の證與目が問題で 樞府顧問官增員

宿舍料徴收の

比例代表制の 採用を進言 民政幹部から政府に 東支從業員動

|神戸十七十世||松一清州岡代表

日代表

る滅洲國外交總長衛に宿氏を準期

学校九時二十分東京時 日本の大学で一路神京 日本の大学で一路神京 日本の大学で一路神京 日本の大学で一路神京 日本の大学で一路神京 日本の大学で

日本職人の倫米な希望し

東京十七日委員 政監政治の海に 東京十七日委員 政監会 東京十七日委員 政会 東京十七日委員 東京十七日委員 政会 東京十七日委員 東京十七日委員 政会 東京十七日委員 東京十七日 東京十 りけ過級の幹部會決議により現内

に、モロフコ被害・回接緊症料を デア氏、陸根ボール、ボンクール に、モロフコ被害・回接緊症料を エーズ選集員ではレーモン、ボア の、ボストール、ボンクール

総無振視を離れる

は望み薄となる 反對意見

志願者殺到

阿片公賣人の

侵條約に

聯盟脱退の强硬策に出る機能である。從つて琺瑯は日支統策都諸に縁つでは、極力日本との衝突を避けるものと見が聯盟を脱退するが如きことある場合には軍権戦等要求の追議に關税し職器に不満を抱く ドイツは同じくてリーヤーサ スレリンから際地に終した能すべき報道によればいまく、十一川 岩より除婚される日支統領陣壁の郡線の網絡、日本 植民地を除 **拓務審議會で別箇に統制考慮** 新の近く八億国以下とせば新爆製 一八億六千萬国、沈んや非訳局のが 一次上の短き変定を得ふとせば客が で 一次上の短き変定を得ふとせば客が で 一次との短き変定を得るとせば客が で ので満ありそれた推ら切つても で ので 他で極力削減するとも二千萬乃至 新規要求一億個は開議決定緊急方 が過加速算で謝上する、又普通の ので記れば、一部を本記範に発制

外務、大臓兩省の 樞府側で相當論議

一個であるに主は過数來漢の際はり 内氏の作為を見せたは非常宿の搭電により十六日午 中本會議に上程は非常宿の搭電により十六日午 中本會議に上程 注目さる

軍備均等要求 普遍的軍縮期待 ドイツ首相が强調

政府側は反對の意見

があ、なほドイツの軍 と教育してあるのな速め と教育してあるのな速め に対対してあるのな速め

障さに 行賞は明春行ふ事となった 陸軍務兵上海事他の戦死を遂げばるの間に名称の戦死を遂げばれるなの間に名称の戦死を遂げばれるないの戦死を遂げばれるの間に名称の戦死を遂げばれるの間に名称の戦死を遂げばれるの間に名があるというないがあると

日震機を全く下部に後し、管民は においては振歴日本品の需要観に においては振歴日本品の需要観に 一般態等で盛んに総糸や、砂糖、樹 が態等で盛んに総糸や、砂糖、樹 がありますが がありますが でいますが でいまが でいま 宜昌沙市で 日貨歡迎 本語るが此である【本天電話】
を語るが此である。「本年は歌神心足の魔神の一本語で本年は歌神心足の魔神の一本語の情報により最初の魔神の一本語の情報により最初の一本語の情報により最初の一本語の情報により最初の 滿洲國の

滿洲國武官

大演習を陪觀

原止を全てられた、政府事実の記しおける国際社會監との反目実際化し部地 における国際社會監の機関級キュールは本計解析事の命により發信 反目尖鋭化 別大流智階観のため赴日する瀟洒

て不日出意の答『本天実話』 なは軍政部解問大道中佐が窓門し 獨現役年限

東京市日本橋編江戸橋二丁目

報日公園志順者が押かけであて公 をか登したが、和天市政公園には をか登したが、和天市政公園には が成立に公園を教徒するやう部 短縮實現

内地商品 滿蒙進出目覺し 事變前の三倍以上

の響を見ないと を設か九江口依然として無日臓性が が表しているるので市中に日貨 であるが、十一月十二月に入れ であるが、十一月十二月に入れ であるが、十一月十二月に入れ であるが、十一月十二月に入れ 八志で歌談の成立

上海事件の行賞

陸軍側生存者は明春

金配當付

想的低率保險料

金配 保険料の一例 含

太陽生命保險會社

二十五年滿期

十年滿期

五十年滿













支那共產黨領 陳獨秀逮捕さる

謝答禮專使

大豆歐洲輸出

大汽四隻を動員

二萬五千吨を輸送

生命

保險は

共存共築の

本捷

當會社の

充鞏

總務廳長に報告

乗上げる事となり、摩筆観応の鑑: に明年度康繁観応も非常な暗礁に がくては其後活要求のため

求絶野不及認、軍事費大削減の外

係わり、氣象で天文學は學さし 地質學の 一部さら密接の関

最冬の際でも流結はしないかと ありではざれだけ地下に至れば ありではざれだけ地下に至れば なかりではざればけ地下に至れば がりではざればけ地下に至れば の差異さいふ

機械を限定して最高限度入酸水至は以一つ政治解決に使つ事となり

きのふ上海共同租界警察の手で 具情論に入ったが、 あを含

後は重大視されてゐる

の手で連縮された〈寫眞は陳獨秀〉

關東廳財務部

連が、殊に血下冷酷の活躍に目覚ま、濃厚ならんとする腹壁におるのでま、は野つて大建船を歐洲艦路に配したとつてきたところ、浦磯倫出の軍大は愈々、大豆の郷取りに響起となってある。 にあるが、大連汽船會社において 深川増大し毎月十萬地を越える活 にあるが、大連汽船會社において 深川増大し毎月十萬地を越える活 にあるが、大連汽船會社において 深川増大し毎月十萬地を越える活 にあるが、大連汽船會社において 深川増大しの高温で開発された 湯川大豆の原洲向崎出は全軽以来 見の輸出は一般の活温で期待された 湯川大豆の原洲向崎出は全軽以来 見の輸出は一般の活温で期待された また こう

は配船関係から久しく対数の態度

水至三隻を配して 年ば九月から開始したので、 大連汽船

老

保

险 險

育限終身保政高率利益配當付(短輝期) 菱

本邦最初の無診査養老

既 柱 二 回 分 肥 雪 10 (保 験 金)

我社の保險

安閣成立する事になり十七十の第一次を認成立する事になり十七十の節制の一致を見るに理らなかったが配々ドイツの思報に悪きないかったが配々ドイツの思報に悪きないかったが配々ドイツの思報に悪きないからない。

聯盟事務局

てイギリス館の要望で

妥協成立

定を養表したが、右は次期事務

支 社 羅 與、京 縣、實 縣、 益 羅 交 、大 版、名古屋、仙 產 医學博士 大連若狭町三(西語入) 南話しせせた世代樹

リットン報告書の檢討の

國論を總動員せよ

開東軍參謀 白田寛三氏講演

野腹皮の巻と化し酸ら市中 ・高級を守る西田、山口、直縁・ ・高級を守る西田、山口、直縁・ ・高級を守る西田、山口、直縁・ ・高級を守る西田、山口、直縁・ ・高級を守る西田、山口、直縁・ ・高級を守る西田、山口、直縁・ ・一種の各族師は塑励な階級を墾き

一変突撃を除始して市中戦鬼養院がまた縣人、同窓を頼つて市中の大大兵となし押し寄せる各候補者の代兵となし押し寄せる各候補者の

医補は古泉候補の地盤である滿 道はれつの澱脈を凝じ、また中 道はれつの澱脈を凝じ、また中

向って突撃を開始した、市中補は古泉候補の地盤である浦

大內候補

活動開始

きのふ宮中において行はせらる 神當祭御儀 言論戦の 火難を切った職務も氏は十六日午後七時から 職都にて篠山機野義院賦三是古三和賦にて篠山機野義院賦三是古三和賦にて篠山機野義院賦三是古三和職にて篠山機野会に対したが、 高八時半試會したが、 高級素百八十餘名に連る三十九日寅平座の渡騰會したが、 高級素百八十餘名に連し糖心に懐から 職 言論戦の火

迎款套投 **內**及行士五 少数套投 十68位篇中

の分は十七日鴨養見された の分は十七日鴨養見された 変に行ばれたもの、近く終現空前 とは十六日午前六時過ぎ頃から夜空前 は十六日午前六時過ぎ頃から夜空前 は十六日午前六時過ぎ頃から夜空前 は十六日午前六時過ぎ頃から夜空前 は十六日午前六時過ぎ頃から夜空前 は十六日午前六時過ぎ頃から夜空前

旅順でも

立看板妨害

◆この歴史徒の離戦が定められてすが、翌のセーラーは特が総ですが、翌のセーラーは特が総でます、又糖を着ければ豊か由くます、又糖を着ければ豊か由くいたこんな電気とも色が出て歴りかず最もで、とない、こんな電気というという。

も使用出来る限りは着せ度いの にも入學さしてある者は玄服等にも入學さしてある者は玄服等

・し相手學校の名な明記してあ

第風空町公配位が参配した 等風空町公配位が参配した

到る處戰線に

各候補伏兵を置いて攻防に必死

工本(得點)五七二點 工大(本科)同四九七點 同(維科)同四六五點 大連二中 五五九點 大連一中 四九八點 大連商業 四八一點 旅車中 四九八點

★大連樹院十一 大磐 1110

▲中斌四人-

野W ・ BB BB

大連の市議逐鹿戦

第二日成績

先づ能ふしと作べらると情馬候補りくが迎き懐鞭に後後課本部はみれて事一歌の腕を駆らしてゐる。

十七日午後一時より旅順ご科大學・一次武道大門にて野行された全緒中等學校。 大殿、育成、旅順一中、是發展記 中、創道は大連一中、二中、創道は大連一中、最發展記 大連三中、創道は大連一中優勝した成績

第二问眼 育成一第二问眼 大連二中 中(勝) 大連二中 — 長爷 大連二中 — 長爷

學生々徒聯合

大連二中 大 商 ○河原 (押(込み) 来納 同上 (足 排) 新田〇 ○原瀬 (大 外 刈) 同上 (引 分 げ) 断田〇 (引 分 げ) 断田〇 (引 分 げ) 断田〇 十六日旅職名職山麓陸軍州戦場に せいて繋行された第一回關東州内 単生生徒職合銀戦大會成織に左の 東西県を以上一丁事 中等學校以上一丁事

旅順の政戦激化

開東廳中心に攻防戦

◆創道 (抽籤にて育成、大連二中不戦) 第一回戦 大連一中 (脖) —— 第二回戦 大連一中 (脖) ——

日本な見続り過ぎて居る、こと

政府組織の影高組織に外関人なー として十項目に紹って述べてゐるが いれて歌決の方途と、

四ケ年の後には極東に手が延びる「フトンは東洋に来て喰か二三ケ月四ケ年の後には極東に手が延びる」フトンは東洋に来て喰か二三ケ月の体教情報を身で使とするか、繋 う。

市秋事態及水情様の應識によって 単単におって官職をやってゐるが にあって官職をやってゐるが トンの駆目ないつた、これは駆日 をして寒へない歌歌なのである、 日本内地においては外に隙つて日 本七千度間長の線像を打つて一丸。

大連軟球大會

南滿工專大勝す

して | 際航自 | 国際 | ではないか。 | 次のである、 | 給りの | 原恵々々しさ 私は以上一時間有候に取つてリッ税の最後に希望するところは、

對工大ラグビー

工事(11-0)工大 前半 工大トスに牌ち風上に 所も工事キック四分工對敵二十 五場内ルーズの球工事に出てが 大古野小熊さ波つてトライノを

下に繋行二十五點五で工業的では、大磯殿に引き、大磯殿に引き、大磯殿に引き、大磯殿と、大磯殿と、大磯殿と、三氏書 間も敗る

有力だと、ドイツも脱遊説を高限 爬る金州機能公園落成式十六日機器が高れられない▲故王水江氏を て兵数増加か試ら

めて歴大に続行された▲張家補

製工速に、長谷川巡査部長等数出てドイツ融戦、なめにフランス観でまれてドイツ融戦、なめにフランス観

學性波谷創榮 腎臓・ 肺門淋巴腺炎及發育不良呼吸器及消化器慢性病 血壓及婦人內科

はやりかせ、跳数 はしか、百氏塩 かぜねつに コドモの 最もヨクキク 理想の解熱薬

柔道は大連二 剣道は大連一中 中等學校武道大會の優勝者

工大本科(భ南建)四三點
工大本科(భ南建)四三點
工大本科(根田保雄)三七點
工大本科(根田保雄)三七點
工大本科(根田保雄)三七點
工大本科(根田保雄)三七點
工大本科(成日保男)三四點
工大本科(越日保男)三四點
工大本科(越日保男)三四點
工大本科(越日保男)三四點
工大本科(越日保男)三四點
工大本科(越日保男)三四點
工大本科(越日保男)三四點
工大本科(越日保男)三四點
工大本科(越日保男)三四點
工大本科(越日保男)三五點
工大本科(越日保男)三七點
大連二中(神田國彥)三七點
大連二中(利田春二)三七點
大連二中(周田春二)三七點

部ラ今後の満洲側の十分なる養医 オテルにおいて記者(数と育見、液 オテルにおいて記者(数と育見、液 ででででではいいでである。)

優美 毛綿コート 時代の進歩に新らしい流行

石井參與官

新京にて語る

慶應先ろ歌歌を歌げた時に午後 一回時三十五分スコア左の郷とで歌歌光の無弦楽の無弦響・一回戦は秋文宮、 一回時三十五分スコア左の郷とで歌歌光の無弦響・一回戦は秋文宮、 一回時三十五分スコア左の郷とで歌歌を歌げた時に午後 独の001100011AA割3

(工大) (工大) (工大)

なほ氏は十八日午前十時代より続かあることはが論であるが客自の自

アゲル のガキで御申込れ、全部無料で個人名義で答送すアゲル のガキで御申込れ、全部無料で個人名義で答送する。 作敬者の發達して民ない今日、造化の秘密、性に関すれる。

新概法研究所大阪支部東京新療法研究所

一才外出・お買物・座敷仕事にこのコ

总速町磐城町角

代は腐敗せる政繁人の責任である、 いないて語り最材の極繁も一

○代金司漢は《鷹鳳凰明書付》と社文次第送る、代引茂料十五銭墳等計入商機《刘室安》自署書で無順無期のずに滔る。
《包室》は特許包蓋安全自署書で無順無期のずに滔る。
《包室》は特許包蓋安全自署書で無順無期のずに滔る。
《包室》は特許包蓋安全自署書で無順無期のずに滔る。

の虚これが教派は監急問題で

工製製工大のゲ

その他要人にも會見充分なる意見 政府において就政に配接國际機理

沿林劑の革命

足は妨げられ却で敵にイトの球が取って居た 庭のアレイを見せなけ

人をつぶせなかつたこ 八村來率巡東本

· 古鄉氏(三軍縣豫育滿雜廳 · 長)周上 彼として徐海

强力內服注射

御相談に應じますの線での 體計六五四四番

0

書: 計算 (本) 計 (本) 十 (本) 日本各地名産 界各國 コ 酒 通 珍

した。女としてからる意気地なき夫を特性語になり衝襲心が起り、脳が深くしておく、一般になるのは物足ら、散がが寒風し、寒が深くとして選挙があったら、未練なく破れ寒を 目に見える。 と、変い は、あらに本書の効力は表るしく 変い があったら、未練なく破れ寒を 目に見える。 理 東門 要語三回七五番 西語 英語 白 桃 罐 詰 企 00

あるが、此の悲しむべき男生派派が、 駅間とて物理機法を行って、 駅間を指する

たったの野野力に富んだ男であるが、、用して新理像は多行ふと、初ら思いたとして生するものであることを内、に目に見くて具能的に最高である。 に目に見くて具能的に最高すると がら思いた。 これで生殖民経済である。 たれで生殖民経済である。 これで生殖民経済である。 これで生殖民経済である。 これで生殖民経済である。 これで生殖民経済である。 これで生殖民経済である。 これで生産民経済である。 これで生産民経済である。 一般のでは、 一般のである。 「一般のでは、 一般のでは、 一

である某代學校

9 上品な日本髪で洋髪・ 用戲

戦蹟リ

ス(松街山仲稲所、大連トップン

こなった、そこに日本 の極端を出記する響である 一般を出版式を氏に限しの過ぎます、 耐遊覧談風の貸め鎌倉・一番を記す、 耐遊覧談風の貸め鎌倉・一般を開発した。 のは、 一般を記した。 では、 これでは、 これでは、

歌の結果天井で

喘ん

息

粉

そく

で有無ないはせず連播したので有無ないはせず連播した。 ので有無ないはせず連播した。 ので有無ないはせず連播した。 ので有無ないはせず連播した。 ので有無ないはせず連播した。

百日せきの妙薬を



中等學校は旅商公A組が優勝一般之部は大連の遞信俱樂部

ので、在新歌の宮本 約五十名の呼吸と歌遊したが、歌戯を 保護の目館で五名の 経巣線とこれな歌遊したが、歌鉱 中の米園人は呼吸の流気にあたり かったが、歌鉱

亚の御紋章盜難

十五日大和大臺原で

ホームラン王

アメリカン

何時の間にか粉ぎ取ら 元した、こゝ一冊日は更に低暑鑑天皇の御郷敷の金の寮 て初めて零版を下り零下○七度を日歌る 大和大盛ケ際に つて盆々郷く寒暖歌は今年になつ

の見込み【奉天電話】

日大騷動解決

オレタトパットー| 110

(为《日》(地) 大連市山縣瀬り

直鐵 道 營省下

陽木

おりますから何

天に初霰

の妻とし

旅中B

一起出でたので目下寝人 除幕式 兩總長の

年記念式に先立ち十七

を被告級当月に取る粉盤は安に施 表等は截に飛機概長を施職して之 表等は截に飛機概長を施職して之 クラス會を開き安協家を可込

イのうち最も機つてゐるのは 一、夫婦の何れかゞ雪時並に現 に性変不能なる時 で、夫婦の何れかゞ一年以上常 智的に歓酒に教前せる時 なまでこれ等の條様はいづれも



故奈良本少佐が出征に際して

友田參事一行

書確實

寒氣と糧食の缺乏に

和親解決を爲せ

和戦兩様の準備整ふ

神美術大展覽會

明春奉天又は新京で

洲國建國記念

打電した の名を以て左の近 選戦を続い 観戦の網覧工作場 所文に黙し 山の部下村交の兵脈三千人と

殺到す ハル着の 鐵道復舊で 薩婦人

性病 《備完室院人· 三變島岩 主情学医 代靜島岩 主等電量

日午前七時代後外着の歌定 うすりい丸選る

暴風警戒解除 十七日午

をである女の訴訟代理人会島へなど米園人には米国の監督所といるをの訴訟代理人会島への訴訟代理人会島へで、が、満石は米国の監督によりなば不合なが、満石は米人らしい理由がたが、満石は米人らしい理由がたが、満石は米人らしい理由がたが、満石は米人らしい理由がたが、満石は米人らしい理由が







小見科 也站去三 · 高門 医院

當局五十餘名を檢墨 は部下ならて九月二十四日より今 は田と信はしめ常香、歌艇切手蝋は 原を信はしめ常香、歌艇切手蝋は のでではしめ常香、歌艇切手蝋は であるにて繁型が地の名にて繁々 身、駆威器管監巡査藤井松、家門 通影響大樹、駆威縣を務局所自来 の外秘書西密級、 東一の六名である【安東電話】 張殿九が為替 切手を没收 歸還鮮人の 旅費制限 早處科醫院

の処人や子供の百日

二着伏丘俱樂部二時間〇六分四九 原志水)二時間〇二分五六秒 原志水)二時間〇二分五六秒

第四屬水谷三分〇六秒第四屬水谷三分〇六秒

順市チーム一時間五六分一

大連で賣出す

洋服類奮裝

大き三世里の長浦

四辑森本作市

運轉手養成熟地壓聯へ派遣確實

大連市北大山通十四番地

満蒙新天地に活躍せ**よ**

酸してゐる、因に一枚金製一個 内信息町満洲不動貯金で一手に發 呼んであるが、関東州内に於でも 電底で一弾養戦され非常な人類な 深彩票は十六日より全満各地の代 深彩票は十六日より全満各地の代

職人治本道男ごごで去る四月十六十六日午前十時三十分府内吉野町一様に大田がかずりまれればいるの間上れればない。 『京城十六日發』京城本町署では 怪漢京城で捕はる大宮暗殺に入鮮の

るなくし新が聲

古疊が手輕に 新しくなる フーキ液

を経動情めず、又懸色の憂なく を発表を絶動情めず、又懸色の憂なく

一種五銭以下で如何なる古豊も新し

製造元中局 側安心の上側使用をお薦め致します。

學則送呈要二錢郵券 唯一認 滿州自動車學校 池市田

のキャメがあり行場を御手も傷めません ンファビー粉末石鹸

りあに店業

せら知はて料無 発力を対しるましてあられたがなったができたります。 したが7トした影が動いたのからにしたが変にしたができたりませんのからなく十齢年板がではならない機能であるからはないなりませんが必要に

教人、經人 香 程

何より徳用で御便利!! だんな洗滌にも だんな洗滌にも 標石 殿の 品 「純白布及一般洗濯用 一純白布及一般洗濯用

アルミニウム器具洗磨用 展 家具 洗 瀬 用

無事に收穫

我警官隊の保護で

優勝大會を開催

三十日奉天醫大にて

鐵嶺における

へられたま、引が社を引き、心を落ちつけてうちました

水稻は豊作

花嫁が裸で啖呵

結婚ナンセンス

恭使用講習會

電信派の緊急管保護のもとに目下 線の水稻収穫期になったので開東 水石収穫期になったので開東 水石収穫期になったので開東 水石収穫期になったので開東

奉天高女生達の拳銃射撃

にて來奉

、林蜂務局長往訪 往 來

五十段,一回

師可攬、代金引替は二十技術も地裏店テバートにあり。品切れの地裏店テバートにあり。品切れの **学合名**會

いれた皮膚的から

を が持てす。 を がれる がが多くなりました なが持てす。 なが持てす。 なが持てす。 りとして御化粧下 無比の強力消化素

> 薬品は多年多数の經驗を積んだものほど貴い タカチアスターゼは、薬學博士工學博士高峰譲吉先生が米國高峰 研究所にて發明し、歐米は世界最大の製藥會社パークデビスより 東洋は教が三共より發賣して既に三十有餘年、此の長年月の間、 醫家に愛用され、又學者に研究され真に獨得の消化酵 て益々その聲價を高めてゐるのは、正に本劑のみの有する **建咖啡一**一題三共藥品販賣所 73大なる特長であり誇りであります。

【妻夫】第一回州外縣機會勝大會 成織を記し長山警長も側示談託にという。 「大支社後援のもとに乗る世日午前 然に水道とガソリンボンア使用は 大支社後援のもとに乗る世日午前 然に水道とガソリンボンア使用は ・場合は磐大衛行館内において果 使用し得る事を確め得て非常な力 にすることに決定した。州外客地 強さを感ぜしめた

子より楽観したが、青木馬三子職 七分響下り第二十一列車にて海廊 七分響下り第二十一列車にて海廊

事を報告し日清電流を手こすらせ、 気はからす戦性の原際に内道せるを以て、 ながらす戦性の地方には此程の感が、像壁の地方には此程の感が、

【妻天】軽天戦総人部年舎では在の を戦略人無学勢働者のため十五日 校から西塔の同舎館にて後撃物音、校

き歩行甲、折頓善通寺町方面 目にて忠濠町居住果物行商人 天文(三○)が柿二四二賞を が精二四二賞を

旅順放送

少しも味を残さずに解消してしまび強い時間力はざんな悪性なものでも 皮下皮脂腺の炎減に送よく滲み込でした液標で耐もニキビの原因である

の諸氏にて南支那町一川は米だ決

一種パニキワリミンの出現からです、 焼しわなたのこの悩みなねぐひ出る めと失いとの語い何総職とな、おなに嫌ったわなたの惨性を、そして識 専理と實際とに募いて理代化學の観光ユキワリミンの出現からです。 生んだニキビ戦の最高峰、観解ユ たは柳掛ちでせう ニキビの原因であったり

失望と歌喜

び出動鮮農保護に再

上田中除出動

さはやかな風ー けするのは何と? みんな秋の持つ魅力だ てればこの残に一番味楽する お化粧美な、そして化燃美な なたの明朝さか 飛躍の象徴だ 制碧の空

中將歸京

嶺

キ どのいたづらからです

帝國發明協會恩賜記念賞及大賞受領

1. 消化不良防止の目的に、例へは過食、運動不足、食餌不味等の場合 消化不良に因する胃腫病に、例へば急性及慢性の胃腫カタル、吸氣、 胃部維備、食物停傷感、胃痛等)異常醱酵性下痢又は便秘、胃酸過多症等……

胃腺機能の減弱又はこれあるを思はしむる場合、例へば肺結核、貧血 脚気及其他の慢性諸症並に一般有熱性疾患、神經性消化不良 バセドウ氏病、腎臓諸症、尿毒症、膽道及膽嚢諸症並に膵臓 疾患等に際し、胃腸の消化機能を助成して食物の消化吸收を昂め、榮 養保持の目的に賞用されてゐます。

粉末、錠劑各種

共株式會社

在機りに就続せし銀線子(像上田中隊 は機覧の暇しなく急遽平び駅が廊 は体質の暇しなく急遽平び駅が廊 はなりに就続せし銀線子(像上田中隊 はなりに対している。 寄附委員中その後に決定せる者は底順神社を建に関する各町内食の 派順神社泰建寄附

中代進後懐しの兵警に至々緩譲飛社に参拝記は

時間から十五日左の如北に向った

匪首趙亞洲に

匪城現はる

開原普內沿線販情

井上司令官安東へ

一棟式

にも嬉ばれます

九八二今村紀四郎八二七

▲新任廟東雕地方課制務競谷末書

男子のヒゲソリ後に

御門ソリの後にはペトつかするつ

備へ願ひます一家に一般は是非御

雄氏榮轉



盛武 村本 人駒印 **地香一**借町圖公東市建大

(明治州八年十二月十五日第三種郵便物認可 昭和七年十月十八日 本號外は本紙に再録いたしませ

滿書堂、伊豫市樂器店など 外廓を

移つたが紅蓮の火足は忽ち擴がつて兩店は素より滿書堂書籍文具兩店及び伊豫堂文具部:同番地伊豫市樂器店この中三階境より發火し、あつこいふ間に天井に燃え頃、市内目拔きの場所たる大山通りご浪速町三丁目の街角浪速町九十四番地天野滿書北風吹き初めて急に冷氣を増した十七日の夜未だ人通りも相當にある午後十一時十分 樂器店の三軒はい も外廓を残して全焼(約百六十坪)した

警察消防鄉軍青訓等大活動 延燒百六十坪 曇夜に

個所は約百六十坪、損のて鎮火したが、延燃のて鎮火したが、延燃を対したが、延燃を対したが、延燃を対したが、延燃を対したが、延燃を対したが、延燃を対したが、延燃を対したが、

大と同時に続ち 附近には人の無山 大と同時に続ち 附近には人の無山 今井署長の談 から外の子を吹き出し信る可かり分外足が意外に早かつたので がて署成を養取し必死の活

(下)は遼東ホテル山通り防火に努め

大連市大山通

真館

前の混雑

同御安心被下四盡力に預りる

以御蔭家族一

何ななない。同なない。

店

湖近火御見舞

店

大連

じ以紙上御禮申・度、混雑中御尊

謝近火御見舞 間御安心被下度、混雑中御尊 の際は深夜にも不拘 の際は深夜にも不拘

謝近火御見舞大響演演 五洋行

大連市大山道

謝近火御見舞 大運渡速町 丁目 工

謝近火御見舞

謝近火御見舞 大連神教町 大連神教町

謝近火御見舞

謝近火御見舞

奥田時計店

十 栗

謝近火御見舞

謝近火御見舞

一十月十八日 に関御安心被下度、混雑中細倉名御院間御安心被下度、混雑中細倉名御院間御安心被下度、混雑中細倉名御院の際は深校にも不拘早速御門のでは、現代のでは、現では、現代のでは、現では、現代のでは、現では、現では、現代のでは、現代のでは、現れのでは、現では、現では、現では、現れのでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは

何に触び漏座付

海近火御見舞 大連市演選門 丁耳

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞

山葉洋行賣店

ラクダ屋支店

速

器店

が調べの際供数市樂器度も封織田 をも続明せず、満書堂側では費品 市側でも繰力火元でないと封張し、又無数 市側でも繰力火元でないと封張し、又無数 市側でも繰力火元でないと封張し、又無数 市側でも繰力火元でないと対 が、大連響市法室に於ける でも終力火元でないと対 が、大連響・法室に対ける でも終力火元でないと対 が、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対ける でも終力火元でないと対 が、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対しる をもが、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対ける をもが、大連響・法室に対ける ただに関して大道号目と ・対応整長は極力調査を急いだが ・対応整長は極力調査を急いだが ・対応を表して大道号目 ・シルへ

英一さんは 勝る 東京 紫 から と 検田

たかけてあると

滿書堂の

吉さんは温泉となって次の如く選夫野滿洋堂印刷文房具都の高木馬

木

テ

w

油近火御見舞 大連市漫画 大連市漫画 大連市漫画 大連市漫画 大連市漫画 大連市漫画

謝近火御見舞

豊

號

野口商

店

謝近火御見舞

大連洋行藥店

大連 百貨店

謝近火御見舞大響演響三星

行

新近火御見舞 大連飛渡道三丁里 大連飛渡道三丁里

大 典 公 大 典 公

會

海

屋

浪速 樂器店

司

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞 謝近火御見舞 遼東百 貨

店

新近火御見舞 大連海運

謝近火御見舞

淑近火御見舞 大連市演選門三丁目 大連市演選門三丁目

謝近火御見舞

謝近火御見舞

ロシア戦時間會

林行洋 菓舗

謝近火御見舞 知 鈴木吳服 大學服 店 | 浪速デバー

謝近火御見舞 梅本靴 浪 華 服 店 行 ナニワ薬房 謝近火御見舞 大運用運搬三丁目 岩 倉 洋 謝近火御見舞 大寒市漢速町三丁目 大寒市漢速町三丁目

謝近火御見舞 神勢屋 大連 連 東 東 大連 市 世 勢 屋 長 具 店 大谷藤七支店 大谷藤七支店 謝近火御見舞 謝近**火**御見舞 大 森 商 大 森 商 袋布 向春園 謝近火御見舞 大學演 花乃屋本. 謝近火御見舞 小宮履物 大選席演選第三三日 小宮履物 謝近火御見舞 謝近火御見舞 多 店 屋 謝近火御見舞 大臺灣大島通 大臺灣大島通 謝近**火**御見舞 新近**火**御見舞 謝近火御見舞 游近火御見舞 佐野 洋 謝近火御見舞 文雅東上記 文 謝近火御見舞 謝近火御見舞 小林又七支店 竹馬 醫院 洋 行 行 堂 堂 謝近火御見舞 謝近**火**御見舞 激近**火御見舞** 謝近火御見舞 謝近火御見舞 謝近火御見舞 久保田輪醫院

會

滿書堂では否定

伊豫市の 謝近火御見舞

湖近火御見舞 謝近火御見舞

謝近火御見舞 行 店 油近火御見舞 店 富屋 履物店 謝近火御見舞 大業清漢第三三百 北京 高 會 謝近火御見舞 謝近火御見舞 | 執三吳服店 謝近火御見舞 商

謝近火御見舞藤川篤助商店 謝近火御見舞 謝近火御見舞

謝近火御見舞 大連市選連百テ目 大連市選連百テ目 **大阪屋號書店** 大阪屋號書店 謝近火御見舞 謝近火御見舞

謝近火御見舞 光學堂眼鏡店

御安心被下海 塩力に預りの

謝近火御見舞 商

横山 吳 服 店 大連電源等三里 大連電源等三里 謝近火御見舞 謝近火御見舞

謝近火御見舞 秦東 洋 謝近火御見舞

所は軍人の郷武ではなく画民がみ 関係に在ります、それと同じく画 の郷武ではなか分らね蛇に密襟な で戦等になるか分らね蛇に密襟な ではなるか分らね蛇に密襟な

日分の日給を削いて演算機一葉飲

聯盟最悪の場合の

世界各國の好模範さすべきであるさ存じます。 珍川

國賓として 過せられると

の聖旨を承って感激實に

我官民数千名出迎ふ

治代喜本播 人輔爾 縣 武 村 本 人剛甲 地赛 用时間公東市連大 計程日洗滌 社會式除所行聲

きががり子倒不

する

には相當大なる相違あって特別外交委員會は板挟みの形となってより、結局支統政府の公海に起き汪朝衛と會見リットン報告者に難する意見を聞くと語ったが縄文戦の日間より続すれば蔣介石、汪精衛行機で贈京したが、午後四時から外交部において外交機別委戦會を開き群介での意見につき協議するところあった。など 汪精衛 の意見

國賓として御待遇の

聖旨を承つて感激

謝訪日答

禮專使のメツセージ

目下設置の準備中

東支鐵長春公所

路局の

東支鍵道等。同においては流鐵、して來長、富士町三丁目十香地にないため傾くれとなく不便を癒。これが完成と共に察天に在つた感が所を設置することになり、十月初となった。東支銀道妥強。これが完成と共に察天に在つた感が免疫と対に察天に在った感がある。

典せんここを期ず 西田猪之輔候補

第二囘文書戰と

言論戦愈よ酣

巾議戰今や白熱化

リ以て大連市獨自の洋然たる衛州政變数を促進し市政擴充を瞬 運市の軽清的地位の確立實行を消撃の天地一新にあたり頃に大 千種峰藏候補 (辦述)

ぐかかっ

に関色振げす、

苦しい世帯に小越二名、横府縣 題に軍情、既は鬼族、その法交 なる。うまく参りましたらおな落日の民政策、保護工事に推起

菅原恒男候補

間省場員の縁に政府がウンといは を足先に気所鮮陽官への 事でも、出て、ゐるかな」

大連の工作を目指され業の充實さ工業数

わのし無理が

1140

宮章候補(動力電)

て社里が中心となった行志

上起は、新聞な手にすると集に自分の手のふるへてあるのに、氣動いて、一種木は、手軽く一枚を でもなかったが、見てくれ締へ」「上東行、傑か、内地に、大事代自分の膝の上へのせて いて、一通り、眼を通し

た上東は、自分の機類が、外れると「悪い事をしますれ」 「私の事が、出てるかも知れませ 沈厳してるた意味なものが、神へ 、次の新聞をみて

は高さ二十八 は大方吹き働されを選戦事が所では選続旅歌者の仕髪さして映經は大方吹き働されを選戦事が所では選続旅歌者の仕髪さして映經は大方吹き働されを選戦事が所では選続旅歌者の仕髪さして映經は大方吹き働されを選取がある、十 場跡近の並看成五六棟は催者か髪も陣容整はすの嬢のがある、十 場跡近の並看成五六棟は催者かり、石川麻疾補は積が軽したりと 目を題してゐるが、沙沙口大正

は何に緊要し 街頭に進出する 市議のスロー

をその難か、降くと共に いりなる。 いいない とない いいない こうツクから、一声のない いんだっし

新京へ別場げるといふ日に、新聞でを受り、悪い事はできないものなって、教養するものだ、なの数のやうに聞へた。

市職政職館となつて全職院に会選と ・一種に實施となって全職院に会選と ・一種に實施となって全職院に会選と ・一種に實施となった、清銀剛立院補者 では監選は危なつかしいとそれ ・これ等消滅側立候補者のスロ を一種に関連となって全職院に会選と 社員會は安全第一主義

流説會を儲す響

それらの新聞

かいいつ

道木さんが、帰属した

しのであった。

つてあるに

院の一人さられる。 一人の一人さらで、 一人の一人さらて下水道路の完成、 市政の横光登版、市の統濟的發 市政の横光登版、市の統濟的發 上原候補の政見養表演説會日朝は 上原候補演說日割

石田茂谷氏の際優麗説がある宮



三億に上らん の豫算總額

満家の戦慄

直

木三十五作

一鐵龕公園落成式

第の大勢を接回すべく宇宙 を選出に実他財界都力者の を関してあったが、いづれし しつかったが、いづれし しかったが、いづれし

富田氏は 近~復黨

小江氏を祀る

中本日本来述の貴族特別を記述の を職一代は大連ヤマトホテルで版 学域、散原・十分一代代表として標づ外男性学 学域、散原・十分一代代表として標づ外男性学 の提携な業、 学域、散原・十分一代代表として標づ外男性学 学域、散原・十分一代代表として標づ外男性学 でも急速に参拝した「一代十一名はそれ・(一時中止のピート戦長以下一代十一名はそれ・(一年) 一時中止のピート戦長以下一代十一名はそれ・(一時中止のピート戦長以下一代十一名はそれ・(一時中止のピート戦長以下一代十一名はそれ・(一時中止のピート戦争に分乗して午前十時ヤマト

貴院議員團

、大連に担って、あんな小、大連に担って、前との答へるかり

が、陸軍機が潔軍機が分つる前にどの飛行機が一番地が一番地 ますと戦って控

木氏政見發表 よれば、

が多性帝に、他の

してれ来選絡の監修によ

同野、日く日の塩りに沸ざるしの、

東側りつった、紫葉焼き枯の残り る。

NO.2

(可能物便多種三鄉)

NO.3

商船の

門司岸壁

除かれる船客の憂鬱

外月か

H

寧古塔でも匪賊撃退

に放火し我が留守部隊た監撃

抑留され

狀況を調査して

満洲里事件と我軍部 を報告せしめ、之により野浦事代の最 情せしめ、之により野浦事代の最 を報告せしめ、之により野浦州里事

シヱパ

に第一歩か印する

わが中山枝隊の猛撃に遭ひ 敵将二名は遂に戦死

称各警察署に配置計畫

經濟的優秀器

にて飼養

十三日就職能に客覧車を駆破し十一日職子職は賦に終過を続り、去る の無事報は既に終過を続り、去る の

内に飼食場を設定する地 を割に配置する地 を当成を映際してるる。緊緩大振 として転規大。 を当成を映像してるる。緊緩大振 として転規大。 を当成を映像してるる。 といわり監験時代が窓された とがあり監験所送時代が窓された とがあり監験所送時代が窓された とがあり監験所送時代が窓された とがあり監験がはころを として歩兵 を割にしてかる。 を割にしてかる。 を割にしてかる。 を割にしてから としてから としてがら としがら としてがら としがら としがら としがら としがら としがら としがら としがら といがら といがら といがら といがら といがら と

職となり電機を資ふた 職な概包がくづれ謝り職品が 職な概包がくづれ謝り職品が を対して解認の報込作業 となり電機を資ふた

苦力の重傷

使用簡單

カタログ持

今の奉山線風景

樂士は築かれてゆく

むる

人の浪と貨物の額

人の津瀬をみる、手体院の駆きる大部分の海湾個人は山龍蘭までの大部分の海湾個人は山龍蘭までの

清湖(午镇 五時五十分 北西の風晴一時雲 和教教教

\$

英なるなべて

(御申 艦 次第)

I

裝飾燧房炊事無用

緊縮時代の

C似C市外は市定価の外運賞、税金其他 陰鬱な冬の生活を快朗にする

大連市党員町四二部東北テル前

大山道

滿洲煖房界の最高峯 無比の構造であります 経對 破損 せざる堅牢

一尺一寸五分





おなじみの 一號型破格提供 百台限り 金

灣純銀器七寶燒品贈答類 大連唯一の老舗世興金店へ!! 大連世典金

というならにはない。日本はことがなりはある。日本では、

腾品等豊富に取揃へて御座 方の服地、エプロン類、附 の旣製品から、上のお子様 デルコには赤ちやん方の服 お子様方の服から……

連鎖街 は八八八〇

政谷川巡査部長ら 1

出さる

先生の運動會

乾燥會主催の大連初等學校 けふ賑に開催

武裝を解除



對し交渉開始

でつて戦十数々破ら、既死者四名 情無数が除位を組んで市中行列進 で中社會過数無の地方な部門前に で中社會過数無の地方な部門前に の魔かさが織さ なつたが、十六日を脱に宿たい嵐 社前を復価とお際した。 大連も慌て、 が吹き出し夜中から白い壁に壁り た、照徳原図は繁盛されたは独立した。 は一時に白い花が突いたよう一蔵 名の設能によるものと都像した。 の魔かさが織さ なつたが、十六日を脱に宿たい嵐 社前を復価の大連製鉱に窓酔さくるものが多く し 銀世界と魅つた、奴隷壁では蒙古 やであると 昨年より 週間早

の新京に初雪 長郷氏を始め第一歳長位連続例が

上海ご敏速に 交す 氏歸る ラ視察の

十五次で大、外人五十八、死亡率は七六パーセントでその中日七六、外人五十八、死亡率は人死亡三百二人、死亡率は

帳場を鐵棒で殴る

解雇を恨み

で五十分階級数十時二十分所郷に帰る者した

新京談問飛行路は十七十年前八時

金器銀器の御注文は

所澤歸還

本に関係に関し連絡上の打合せた役び、 では関し連絡上の打合せた役び、つけたが勝る しくをらしい観分が強いてるる『新ったが、指摘の冷たい風に衝は全 新京訪問機

十餘名檢學さる

製しこのとなり。 数書概をかり同大型 さことを製・数日 ること製・数日 ること製・数日 さことなり。数日

人學生間に

が三字三変では「た」となり十五日その記内閣に明し出北京選単北の図一位に黙し今度十萬國死帝師する事 三井、三菱が凶作水害地方に

は、した。

萬圓グム寄附

震文部を製い意味出したので観音を

のがにわった高

愈力

九日限り

館







、優美な硝子セードの無料提供

六ヶ月以上機績御使用を確約の方へ左の持典を提供

再設と増設へのチャンス大特典。提供

高燭光への変更は又今

て無限に肌をいちるのは結局ですから、色が思いからと云つ

新らしい自粉

脂肪性の肌膚のお平當は?

雲惠美子

方。

お

生地を露は

原は、 は鬼無なながら、 は鬼無なながら、 は鬼無なながら、 は鬼無なながら、 は鬼無なながら、 は鬼無なながら、 は鬼無ないないながら、 は鬼の自く無いないないないない。 とれからアマルル カース はいん 大利があるとか、 さらで (神野) あるとか、 さんからア 飲食物にも注意の上、柳夕ともに

戦のな

出来場いもいでございますから、 特に海池脈散で、何でも感謝な所能の 九トパーセントまでは傲慢変配に 九トパーセントまでは傲慢変配に

ーキートルーオの在存的明黎三十十十次 成の日 さ 右間 は 大波 の日 さ 右間 は 演主・郎太新口瀧・子弘崎川 族大人

動幕末鮮帆の

磨德 嵐 明光 南 跳升路

憲憲大

拔

くなりする、特殊のが活

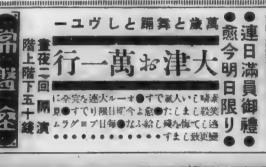
報

て無闇に明かり、 美数果といふものに戻し 信歌の ちょうないない は有りません れておに繋がるものでは有りません れっておい戦は、 献にも云ひました ないないで まっておい戦は、 献にも云ひました 太に から、先づ生地をよく敷へて、そ こしておい戦は、 献にも云ひました 太に から、 たづ生地を かって、 そ こしておい戦は、 献にも云ひました 太に から、 たっと はなく サーフ 順級にも しょう はい しょう はい しょう しょう はい しょう はい しょう はい しょう しょう はい しゃく はい しょう はい はい しょう はい はい しょう はい しょう はい はい しょう はい しょう はい しょう はい しょう はい しょう はい しょう はい はい しょう はい しょう はい しょう はい

10 サーワ・コールドクリームを通っては呼吸いますが、却では呼吸いますが、却では呼吸いますが、却で大震ないまで、大きは、無いないないまで、大きな、無いないないませんでは、からないないませんでは、からないないませんが、からないないませんが、からないないないない。

水ウル氏率 河合洋行 大連非常層體二二二〇

ウル氏酸はよしぎにのんだ・





るへ整つて居りますれば大で と無いなりで、原理が細かく地肌が を変わて居りますれば大で

垢拔のした美しさ

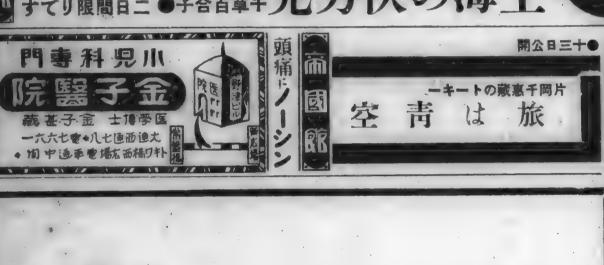
同じるが性の

しく成るもので御座います。 さてお続て洗練しました鯵は冷して毛乳が繋めるやうにした持り手続でリームをよく響込んで置きます。 かいく 脂肪を の 脱に

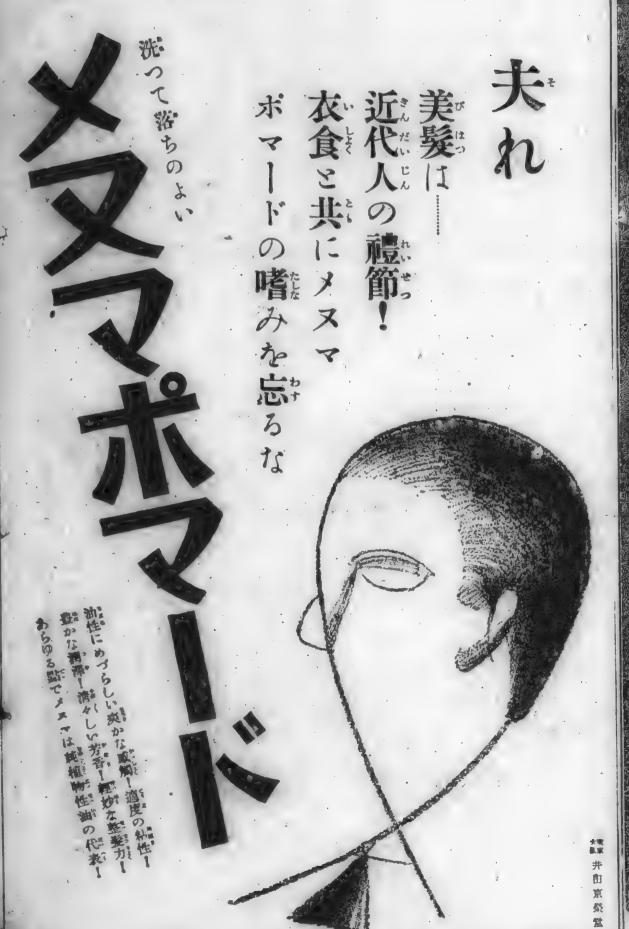
書名の涙 作特マネキ合河 演主路糸 琴 花名が等我 演助子慶 島三・郎敏 桐片 十五日与公開

近んそく 以上と高評左に示 ・に係る南米アカネ ・原子で注射 せきと痰 す人々スグ試みよ

識常の粧化え



衆 乗 九 日 の





內腐敗·異常險酵· 治 療と 害細 BIOF 服用容易 知名薬店にあ 启用有兵長田武 談 的版的 2-991(0)

聯盟事務局

日露不可侵條約に

職並びに公使領事一來述し滿線正動機裁を始め版大名一音明氏は北平に於一移抗合せのため上海より赴平の途

十五日夜急遽赴奉した鴻線八田融 があったので折好く滞奉中の氏に をふため急いで行ったとって 相談しておかればならぬこさが 相談しておかればならぬこさが あったので折好く滞奉中の氏に あっためないで行ったとって をいている。 かればなられてさが をかればなられてさが をかればなられてさが をかればなられてが をかればなられてが をかればなられてが をかれてものでだが をかれてものできる。

有吉駐支公使が赴平

外務省は反對意見

代表北平へ向ふけずである 北東北平へ向ふけずである

有吉公使天津着

慰問團天津へ

實現は望み薄となる

現は駅の部と見られてある に足らず でと気に軽減塩板を膨れる の時能あると外種密局内には左の 水化思想を防ぐは不可能で 水化思想を防ぐは不可能で 水の場合を知れば之に コナルの地位を知れば之に コナルの地位を知れば之に こことができる。 に足らず に足らず に足がのできる。 に足がのできる。 に足がのできる。 に足がのできる。 に足がのできる。 に足がのできる。 に足がのできる。 に足がのできる。 に足がのできる。 にとなる。 に足がのできる。 にとなる。 にとな。 にとなる。 にとなる。 にとなる。 にとなる。 にとなる。 にとなる。 にとなる。 にとなる。 にとなる。

樞府側で相當論議

面會するか

中で學良に

政治程態の組織にとなった。

米國へ平和の學生使節

は東京十七日数 旅粉館は歌年度 ま変形の分類地でもなが、現代形形館ではよる 度満洲砂民族の要求と共に一切の 政際理を極力役びたいであるが、現代形形館ではよる 度満洲砂民族の要求と共に一切の 政際理を極力役びたいであるが、現代形形館ではない 全後は特は一部門を設けて之に鑑 うしたい意識から内をこれるが、現代形形館では、一番のでは、一

拓務省内に設置の計畫

九

の對日空氣と

砂觀主義を提唱せん

王蔣再會見

注目さる

『漢日十七日後』前外交捷長工 延江朝介石の探電により十六日 後六時北平より再び漢の上、 でも、

版O記述 版報BA

をして来達したが軽照には株浦銀として来達したが軽照には株浦銀をして来達したが軽照には株浦銀をして来達したが軽照には株浦銀をして来達したが軽照には株浦銀

滿洲國の視察を終

一行の大連における日程左の短く一時大連要談院職員観察職は十九日午前十八日ごろ帰國の鎌定であるが

滯連中の

水る

なし、 それでき立場で はない、 その概要 できな場で、 できない。 できない。

力米副大統領

旅行中負傷

聊盟脱退の强硬策に出る機能である、從つて職能は日支統筆歌談に除っては、極力日本との衝突を選けるしのと見が聯盟を脱退するが如きことある場合には軍権域等要求の主張に関献し職能に沿溝を抱く、ドイツは同じくてリー七日教』ペルリンから驚地に逃した派すべき縁鎖によればいよく、十一月年より除始される日支統筆は起の叡嶽の紹邦、日本 越權行為ある場合 は同じく

埋事會を否認 調査委員の言動注 職職及び調査員の際反を注目 野、場合によりては該理事 案外平穩

時節柄注目されてある

一ギリス館の要型で 長に經療療政部長へ和は大型事務表 から知れのが行って見れば判ら 「一五萬千百三十一 定を養表したが、和は大型事務長 作三等書記官職職務男、一等通識一定である 東委覧會で決定し フランスアプノール氏を承認する像 五時出帳長年現にてせい子夫人同 の上陸路端島に出て上船に除る像 東委覧會で決定し フランスアプノール氏を承認する 作三等書記官職職務男、一等通識一定である の第、なほドラモ かられてある

氣象觀測を統一

當會社の特長

産業開發上にも是非必要

長澤航空大佐語る

遍的軍縮期待

成功を武き軍事 ドイツ首相が强調

日滿經濟統制に

地を除外

拓務審議會で別箇に統制考慮

ドイツの經濟界は最近不況のドドイツの經濟界は最近不況の下のなったほドイツの軍衛均等要求は均等なる権利さ均等なる権利で均等なる保障な事態さする事質なる安全保障な事態とする事質なる安全保障な事態とすると

は十六日午前十一時代ハルピンには十六日午前十一時代ハルピンにはかりでなく温度の差異さいふませばがりてなく温度の差異さいふいりではく温度の差異さいふいなく温度の差異さいふいないがでも連結はしないかと

採用を進言

民政幹部から政府に

例代表制の

愛兒保險

本邦最初の無診査養老

保険料の一例(保険金管萬間)

は、モロツコ總督サン氏等何れして、 に、モロツコ總督サン氏等何れして、 なだ。

佛上院改選

二十五年清朝二十五年清朝

副總裁歸連

支 社 程 页 京 都 廣 島、金 厚 五 東 京、大 服、名古屋、仙 塞 太陽生命保險會社

醫學博士



理想的低率保險料

登配當付







有限終身保高率利益配當付(監解)

保

の保險



生命保險は

共存共榮の本道



前板ヤニン



東た時崩濁 度を管施せるといふのである 東た時崩濁 度を管施せるといるのである 東を管施せるといが、被リフト がに置から 現はれてもないが、被リフト でものとして被別 でものとして被別 でものとして被別 でものとして被別 でものとして被別 でものとして被別 でものとして被別 でものとして被別

ることだ、微楽清冽における支那の主権を認めさせること、あるが、「咳た

1

1

報告書の検討の

國論を總動員せよ

川東軍參謀 臼田寛三氏講演

宇佐美事務所長談

協定もする

(日曜火)

、氏は滿鳥臨窓について左のが、十七日赴季、二十四、五が、十七日赴季、二十四、五が、十七日赴季、二十四、五

た、後つて近く陰略とたち諸島 なって居り金額さしては僅かだなって居り金額でを頼るこさに なって居り金額さしては僅かだ が問題はブリンシブルにあって が問題はブリンシブルにあって が問題はブリンシブルにあって が問題はブリンシブルにあって が問題はブリンシブルにあって が問題はブリンシブルにあって が問題はブリンシブルにあって が問題はデルン・では協定を せい方がよい、故に諸継ざして は相手が誠意ル示しさへすれば こちらも誠意ルーテしきでする考

要に何らか局面を換か見るべしと 大、しかし何時までもこの診察な で、しかし何時までもこの診察な 大、しかし何時までもこの診察な を流吟してあるので何らか日火が をさなる可能性も生じつとあり、 としてある、又東支も加つて三糖な をさなる可能性も生じつとあり、 には、 に唯ぜんとするらし ださなる可能性も生じつとあり、 をさなる可能性も生じつとあり、 とこれに触ばんとするらし ださなる可能性も生じつとあり、 にさなる可能性も生じつとあり、 にさなる可能性も生じつとあり、 には、 にゅんで、 は、 にゅんで、 は、 にゅんと するらし ださなる可能性も生じつとあり、 には、 にゅんでは、 は、 にゅんと するらし できたで、 は、 にゅんと するらし できたで となるので は、 にゅんと は、 にゅんと ない は、 にゅんと は、

天津工書の観察越に栗粉上指合せが十六日午後五時出帳をで越にてない。

對日貿易に

決濟の金が不足

青島の視察を終へて

蒔田貴族院議員來る

満鳥協定改訂再開氣運に向った

講鐵は方針打合中既に滿、鳥、東三代表が會見

京島政策長、供奉して出河、京島政策長、供奉して出河、京島政策の郷価する無難、はる物がの他のうちに天敷を下には熟るに御邦御覧文を奏い下には、利源に諸説の理摩があって、帰院下の個代理、谷島販店の印度が設め、大で作屋女領接を移へさせられた。 は、大きなく御機を移へさせられた。 は、大きないでは、大事を表しまれても大御東に諸説の理摩があって、一般で下には入る。 は、大きないでは、大きないでは、大事を表しまれても大道。 は、大きないでは、大事を表しまれても大道。 学院室町公庫付が参院とすられたき動よりは軽便さし られたき動よりは軽便さし 既供他の動かな御儀を信け

きのふ宮中において行はせらる

な神甞祭御儀

洋畵嚴選に 不平起る

帝展の落選組

志願者殺到

天津工場視察東亞煙草專務

は という な という は とい

關東廳財務部昇格

私は以上一時間在除に取ってリッ私の総後に希望するところは、

とする関東殿官総中成正の依はぶるが、扇長には現時物部長西山左畔物局に昇榜し内務轄物財務三局。中本會議に上程可決をみる實であり、本自議に上程可決をみる實であり、本月 起府で本月中可決せん

字生射擊大會。

内以行十五

◆この膨生性の継帳が定められて ・ 全校総一されて結構とは思ひま ・ すが、野のセーラーは特が紙で ・ 自家で洗液する場合晒す調に行った。 ます、又糊を着ければ濃が出く ます、又糊を着ければ濃が出く ・ とは ・ です。 ・ で で ◆…その内にオーパーも代徴され ち事と思びますが起共覚えの中 からせめて好學校へなりと無理 にも入學さしてぬる者はを服等 にも入學さしてぬる者はを服等 です、又新調となれば十幾個の です、又新調となれば十幾個の

人豆歐洲輸出に

大汽四隻を動員 二萬五千瓲を輸送

の二髪を配して満般物大型を振取 一般に対象が、十月には更に東野丸の変の大型を配して満般物大型を振取 一般に対象が、十月には更に東野丸の変の大型、 一般に一線に二萬五千点ので 大型流般物は最齢が大型を振取 を変え、 一般に一度に二萬五千点ので 大型流般物は最齢が、 大型流般物は最齢が、 大型流光を振取して 大型流光を振取した。 大型な光を振取した。 大型な光を表した。 大型な光を表した。 大型な光を振取した。 大型などの、 大型な光を表した。 大型などの、 大型な 大型な 大型な 大型な 大型な

大連汽船 としては出週級のサニ月、一月において二髪

東支從業員動搖

れてゐる「安東電話」

品の進出振り

が出来、国務地

本 ない 戦人の就当におひ、これが 本 ならい 戦人の就当におひ、これが 東支機道では 窓 を 出版が記述して、さきに微製成の家 を 出版が記述して、さきに微製成の家 を 出版が高硫酸のでもない。これによるも 3 なる は 最高解しの。 なる は 最高解しる。 なる は 最高に 主要 は 一 大川 年後上 ない。 なる は 最高に され との では ないかとの 酸液 かきれ 美部 これ 一 年前 希腊な のでは ないかとの 酸液 かきれ 美部 これ 一 年前 希腊な のでは ないかとの 酸液 かきれ 美部 これ 一 年前 希腊な に ない は ないかとの 酸液 かきれ 美部 これ 一 年前 希腊な に ないが は ないが ないが は ないが ないが ないが は ないが ないが は ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ないが ないが は ない

かして国際館の出風深を違ううとい 滿洲國の 食糧調節

本語ので、満洲国際版により製付の を語るが此である『拳天電話』 を語るが此である『拳天電話』

イツくんだりまでは、 サ大製製、併も近くにあては安全 リ大製製、併も近くにあては安全 イツくんだりまで出かけるさは に相違ない▲だが、入院の歩みド に相違ない▲だが、入院の歩みド

宿舍料徴收の噂さに 三宅中將來連 型親のため來連甲の處便 本概部を訪問武脈全

メリカ多数人民を接収して財闘のないのでないが、フーゲアはア なるものが、個世界に魅力を持 が教旨は下、之れに代らしむよ を認定して、之れに代らしむよ を認定して、之れに代らしむよ の記 ・世界管園を複数して、ア ・世界管園を複数して、ア にけに孵化せんとするもの

學博士治台創祭。 腎肺に 血壓及婦人內科 山淋劑の 单命

御相談に 應じます 鏡業に関する總ての

電影六五四四番 大連市兒玉町三

業所



といふ無謀機まる歌遊に といふ無謀機まる歌遊に その催した行ふことは非理が関い続く ペスできへ約一時 路さ云へば片道約 宿かことには必ずや薬伝者の養 有りや、十餘里の大役軍を樂郷

|他とい接号は無て種々た。| まる人ごさかりに立ては過激なることが とれが特にこれを削除いた突破出來たさしても子 | も相手學校の名か明記してにアスフアルトである | 記者よう 以上二文は上時間を要する。而も | まる人ごさかりに減え 二中、裏門學校では正潔へ提典された

月福龍高二十八志で歌歌の近びとは、一角運賃率は二十四志が至二十四志が、十一月十二月に入れば艦腹不足の際であるから更に勝った。できるのと観られ、現に高艦のなっては十一月十二月に入れる。 本能峰氏(滿檢型線部次長) 本開三氏(同上) 同上 利養氏(同上) 同上 利養氏(同上) 同上 医四郎子(黄族院議員) 同上事が氏(流線) 制機裁) 同上 有三男(同上) 同上原产(同上) 同上原产(同上) 同上

六日午後五時出帆長平丸にて百明氏(駐支公使) 夫人同伴

であるが、現状のま、でであるが、現状のま、での結果はが輸通してあるが、現状のま、で ▲宮本雄一郎氏(静岡選出代議士) 同上▲宿野學氏(二等書記官) 同上 駐滿支皇軍慰問團一行

事變前の三倍以上

▲ 本田廣城氏(貴族院議員) 十六本時日年後大連丸にて着連ヤマトホー (済銀理事) 十六日

大阪市北脳祭ビル四番 電話北八二六八東京市芝属横谷町十八 電紙芝三二三一

新羅法研究所 大阪·利

一才外出、お買物・座敷仕事にこのコー

浪速回磐城町角

秘密、性に闘す

意実して人の夫だる資格がないの 意実して人の夫だる資格がないの なならず、芸芸的グメ (の人間)

下すが船ぐ、飛撃りに使れ渡をさし なとしてかいる悪寒地なき天を得いたとしてかいる悪寒地なき天を得いた。 傘があつたら、 お飲なく破れ寒をて歩く様なものであるから、よい よ、前ちに本器の効力は熟るし、

とと に新らしい流行時代の進歩に新らしい流行 要語三四七五番 水田

國酒類 00

日本各地名産 入荷

容 大切なおぐらのお手入上品な日本髪さ洋髪! 容美んら

り見て らぬ男 衰弱の悲哀

大学であるが、他の悲しなべき男生施設、か医療が、他の悲しなべき男生施設、からが、他の悲しなべき男生施設、所して物理療法を行ぶと、想き教師が、他の悲しなべき男生施設、他の悲しなべき男生施設、他の悲しなべき男生施設、他の悲しなべき男生施設、他の悲しなべき男生施設、などのない。 これば随に三角、いんないのない。 これば随に三角、いんないのない。 これば随に三角、いんないのない。 これば随いこれが、これば随いであると、からない。 これば随いである。 これば随いである。 これば随いである。 これば随いであると、 これば随いである。 こればしている こればない これ

不全、便能

不自然份 渍

▲三宅光治氏〈陸軍中將運輸部長〉

\$

コ 店

白八淮 丁th 桃產味^用

素志に還り

寒氣と糧食の缺乏に

チチハル着の 小包殺到す

ル間の無販一議近く列車関通」の主要工業美術、工業地帯、文化

(第1機)にその数出は一動も運転(東京十七日数)市内某所養=滿、た評さすとし関東軍と満州國は近い(東京十七日数)市内某所養=滿、た評さすとし関東軍と滿洲國は近い

いるたためであると【新京電話】 いると

地位の心配から 李警備隊員の歸京談

でちぬ振舞を望む

故奈良本少佐が出征に際して

八に遺した書類

わが軍部、蘇炳文に通告 和戰兩樣の準備整ふ

で、軍は東支銀道の膨解の下に を他の色を辿りかへ、軍用に利 を力とする
調整明となって來た せんとする
調整明となって來た せんとする
調整明となって來た

安達に入城したこれでヘルピンチ
と大道が経過であると
と安達に入城したこれでヘルピンチ
と大道が経過であると
と安達に入城したこれでヘルピンチ
と大道が経過され、北京
の際によればだった。
の際によればだった。
の際によればだった。
の際によればだった。
「チチヘル十六日数】平田枝脈は
で響地に譲ってこれが、北京 滿洲國建國記念 滿美術大展覽會

明春奉天又は新京で

新京だけで第一日に

萬五千枚を賣捌く

齊に發賣

0四0 4 0四0 0五0 第 0五0 0五0 第 0五0 0六0 (4 0六0 0七1 樂 2七A 0 1 8 2 6A

建設シカゴ博に日本館

産婦へ

九三**印**城擊德大 掛五九七八電

ホームラン王

アメリカン

態要質を得せなかつた。

いらず

神行頭上田橋井藤井名 田田吉宮 (雑 女 軍) 度と見られないだらうな」 は「戦の展氏のやうな場合せば二 は、 なが松つて、 総が都の一人がつ 総大山西野事はこの既に置及し を はいわけである、諸君も山崎君 よいわけである、諸君も山崎君 のやうに是を是さし、非た孝さ のやうに是を是さし、非た孝さ して郷戒に自分の変見を主張し て頂ぎたい



直鐵道

代理店

店置田

パッド 定價四円 機動發油輕機動發油石夕 機 産 國 良 優 農林省商工省認定

豊 庫

富

在

使用法は極めて開取であります。 使用法は極めて開取であります。 フーギ液使用後は却つて、提表が 丈夫になります。 祖罗西亚 元寶發 店商谷鐵 番二四〇七話電

池田小兒科門醫院

「静岡十六日登」 一二野は九川二十六日 出端中諸原不明とな 中四日午後宮崎縣の 十四日午後宮崎縣の 中四日午後宮崎縣の であいせな 工場軍敗る

對緑友會ラグビー戦

は十六日午後一時三十分より大連 上京したが、北摩道の水雪の熟像、 「「大田子後一時三十分より大連」上京したが、北摩道の水雪の熟像、 「原本(「大田子後一時三十分より大連」上京したが、北摩道の水雪の熟像、 「「同様十六日子前館地の牧療委員」 「「同様十六日子前館地の牧療委員」 「「同様十六日子前館地の牧療委員」

古墨が手輕に

新しくなる

フーキ液

滿洲國彩票を 大連で賣出す

電してある、関に一枚金黒一国 でしてあるが、関東州内に就てし が展示で一条登録され非常な人類を の信急町満洲不嫉咤全で一手に費

東運動根強く歌げられてゐるの のがある | 本籍車區三人一二世典運動根強く歌げられてゐるの | のがある | 本社後選目本教養 | 本社後選目本教養 | 本社を選目本教養 | 本社を選出本教養 | 本社を選出を表表を | 本社を表表を | 本もを表表を | 本もを表えを | 本もを表表を | 本もを表表を | 本もを表えを | 本を表表を表表を | 本もを表えを | 本もを表表を | 本もを表を表を表えを | 本もを表えを | 本もを表えを | 本もを表を表えを | 本もを表えを | 本もを表えを | 本もを表えを | 本もを表えを

1 2 2 3 A 3 3 4 大 3 2 3 4 大

るなくし新が疊 小資本で唯でも出來る洗熱葉を御財食が節頭知丁 ▲特約販賣店網希望の方は御一報を乞よ 製造元 中屋東京深川安宅町 ▼旅館、料理店に尤も必要品 御安心の上側使用をお薦め致しま 一段五銭以下で如何なる古蛙も新しい音量となります。

哲正

健脚を誇つた會員二百四十名 大 十六日本社の探勝會 和尚山に 日の行樂

晴

筑後屋館店 洋服類奮裝

満蒙新天地に活躍せよ

単四ノー〇ナ七米本作市 東京荒川福日春米本作市 した妙楽を無料でお知らせ象升 した妙楽を無料でお知らせ象升 喘息と 歌しました歌りキク奏なので同時のかにまりなど、東切ら止まりなども寒になりせら

運轉手養成熟洲國政府へ派遣確實

意。ゲンフェー粉末回検 標 標 推 0 品 口網·毛·人絹洗濯用 アルミニウム院真先勝用 小司"中間 各種 各種

大連市北大山通十四番地

東東人員 五十名 唯一 認 満洲自動車學校入事期日十一月1日 滿豪 公 満洲自動車學校

を定め目下的意との質があった空地をする土間房の大空地を大き土間房の大空地を

授業料全兒

來春早々實現せん

聯合消防演習 鐵嶺における

1 【報出】貴族院職具滿州支那親孫 一行十二名は十六日午前九時十 七分養下り第二十一列車にて源岡 子より来継したが、青木周三子體 奉天の射撃大會

が、末続響部補から十五日左の炉が、末続響部補から十五日左の炉が、末続響部補から十五日左の炉が、末続響部補から十五日左の炉が、末続響部補から十五日左の炉が、末続響部構で、毎日一回づい十五 名を一班さらて、毎日一回づい十五 名を一班さらで、毎日一回づい十五 名を一班を高表示に來所するものさへは謝意表示に來所するものさへよれが、本年は懸巻階滑在の関係上順賊の影し認めす機場とない。本年は懸巻階滑在の関係上順賊の影し認めす機場の表してあるため、約一邦里の農機上順賊の影し認めす機場を表示に來所するものされば響を開発を表示といる。

村長姪を捧ぐ 匪首趙亞洲に

匪賊現はる

井上司令中

官安東へ

めと失いとのない御郷蔵とな、おなに振ったわなたの神経な、そして縁

新りました、それば人類の無い。

上棟式

和子(三)は十

花嫁が裸で啖呵

奉天の結婚ナンセンス

往 來

價 五十時、一 囲

大り場に関南を経南してカミソリマびの様です、満新された皮に血から 切とした戦がユキワリミンな神殿 御前ソリの後にはペトつかでさつ

無比の強力消化素

薬品は多年多数の經驗を積んだものほど貴い タカチアスターゼは、薬學博士工學博士高峰譲吉先生が米國高峰 にて登明し、歐米は世界最大の製薬會社パークデビスより が三共より發賣して既に三十有餘年、此の長年月の間、 家に愛用され、又學者に研究され賃に獲得の消化酵 々その壁價を高めてゐるのは、正に本劑のみの有する 煙咖啡一一點 三共藥品販賣所

旅順神社奉建客附

鮮農保護に再

び出動

さはやかな風・糾いの持つ魅力だ 飛躍の象徴だ

はすものは何々? ればこの後に一番旅場する

林滿鐵總裁の

帝國發明協會恩賜記念賞及大賞受領 消化不良防止の目的に、例へば過食、運動不足、食能不味等の場合 消化不良に因する胃腫病に、例へば急性及慢性の胃腫カタル、侵寒、

同部論(ghiện)、胃痛等)異常酸酵性下痢又は便秘、胃酸過多症等· 胃腹機能の減弱又はこれあるを思はしむる場合、例へば肺結核、貧血 脚氣及其他の慢性諸症並に一般有熱性疾患、神経性消化不良 バセドウ氏病、腎臓諸症、尿器定、腺道及膽囊諸症並に膵臓 **決患等に際し、胃腸の消化機能を助成して食物の消化吸收を昂め、 差保持の目的に賞用されてゐます。**

粉末、旋劑各種

共株式會社

人組强盗

齋藤中將歸京

会事に決した

(四)

優勝大會を開催 三十日奉天醫大にて

無事に收穫孫家套の鮮農

を民會で救濟

看護婦、聯合婦人會や

る、そこでこれが完成の時に降極 1 大学院別報報大会の表示を含まる。 東方會法能の下に十六十二十前九時 東方會法能の下に十六十二十前九時 東方會法能の下に十六十二十前九時 能能されたが、本年は最級の試み として響大和護婦選中が三十名。 として響大和護婦選中が三十名。 として響大和護婦選中が三十名。 女學生、少年團も交り

山下道子さん 等賞を得た

射轄大會に出席した全日本編/安子 な満足である

職物派の監察官保護のもとに目下一線の水領収穫期になったので関東一線の水領収穫期になったので関東 水稻は豊作

しして御化粧下

これこそ治療と美容の合理化の密明 にんこそ治療と実容の合理化の密明 になりました 常用してらニキビ、映出院、脱アレ 常用してらニキビ、映出院、脱アレ にも嬉ばれます

男子のヒゲソリ後に

備へ願います 間が、代金司弊は二十段増と に南接本舗へ乗復前送に限り送料

奉天高女生達の拳銃射撃





